

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
 担当名：経営革新支援担当
 内線：3910

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|-----------------|---------|---------|--|-----|------|----------------------------|------------------|--------------------|
| P28 | 中小企業人手不足対応支援事業 | | | 一般会計 | 商工費 | 商工業費 | 商工振興費 | 中小企業イノベーション支援事業費 | |
| 事業期間 | 令和6年度～ 令和9年度 | 根拠法令 | 中小企業基本法 | | | 針路 | 11 稼げる力の向上 | SDGsゴール | 8, 9 |
| | | | | | | 分野施策 | 1102 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援 | SDGsターゲット | 8-1, 8-2, 8-3, 9-2 |
| 1 事業概要 生産年齢人口の減少等に起因した人手不足の課題解決に向け、機器・ITツール等により省力化に取り組み、成長を目指す県内中小企業に対し、設備投資に要する経費の一部を補助する。 中小企業人手不足対応支援事業 △16,946千円 | | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 調査等委託 6,038千円 事業者等からの意見聴取や事業の効果分析、事例集の作成及び国などの各種情報収集等を行う。 イ 検討委員会 1,310千円 補助メニュー・基準の策定や、事業の効果検証とそれに基づく改善を行うため、検討委員会を設置する。 ウ 専門家派遣 4,092千円 専門家(中小企業診断士)を派遣し、省力化への助言及び支援カルテの作成を行う。 エ 補助事業 707,656千円 県が策定した省力化製品カテゴリリストに掲載された機器・ITツール等を新規に導入、又は専門家等が作成した支援カルテにおいて、最新型に更新することで省力化の効果が見込まれる設備を導入する県内中小企業に更新費用の一部を補助。 (2) 事業計画 ア 事業者等からの意見聴取・事例集作成 令和6年4月～令和7年3月 イ 補助メニュー・基準に係る検討委員会 3回(第1・4四半期) ウ 助言及び支援カルテ作成 60回×2回 エ 企業への補助 補助率：2分の1 補助額：新規導入 上限 2,000千円、更新導入 上限 7,500千円 (3) 事業効果 県内中小企業が機器・ITツール等による省力化に取り組むことで、生産年齢人口の減少等に起因する人手不足を解消するとともに、自社の成長につなげる。 【活動指標(アウトプット)】 専門家の助言により省力化に取り組む企業 60件 企業による設備投資 1,400,000千円以上 【成果指標(アウトカム)】 人手不足に対応した経営体質を持つ企業の創出 250社 人手不足に対する取組みの波及 (4) 補正予算の概要 ア 委託に係る契約差金による減額 イ 事務費の節減による減額 エ 補助金交付額が見込みを下回ることによる減額 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10)、(県1/2)事業者1/2 | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円 | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財 源 内 訳 | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | △16,946 | | | | | | | △16,946 | 719,096 |
| 現計額 | 736,042 | | | | | | | 736,042 | |

事業内訳書

| | | | |
|-------|----------------|-----|------------|
| 事業名 | 中小企業人手不足対応支援事業 | | |
| 単位事業名 | 中小企業人手不足対応支援事業 | 予算額 | △ 16,946千円 |

○歳入

(単位：千円)

| 款・節 | 補正予算額 | 対前年度増減額 | 主な内容 |
|------|---------|---------|------|
| 一般財源 | △16,946 | — | |
| 合計 | △16,946 | — | |

○歳出

(単位：千円)

| 節 | 補正予算額 | 対前年度増減額 | 主な内容 |
|-------------|---------|---------|---------------------------|
| 報償費 | △120 | — | 事務費の節減による減額 |
| 旅費 | △43 | — | 事務費の節減による減額 |
| 需用費 | △49 | — | 事務費の節減による減額 |
| 役務費 | △26 | — | 事務費の節減による減額 |
| 委託料 | △2,267 | — | 業務委託契約において契約差金が発生したことによる減 |
| 負担金、補助及び交付金 | △14,441 | — | 補助金交付額が見込みを下回ることによる減 |
| 合計 | △16,946 | — | |